

令和2年度 第4回書面開催会議の集約等について

令和3年3月31日

1. 書面開催会議の意見等集約について
委員の皆様からいただいた意見等とこれに対する市の回答を集約したものを次ページにお示ししました。
今後の計画策定に活用していきます。
2. 市政モニターについて
市では5月に市政モニターを実施予定で、ごみ減量推進課を取り上げてもらうことになりました。現在、担当部署と調整中ですが、5月に実施し7月に結果が出る予定です。結果は審議会資料で配付しますので、計画策定の審議でご活用ください。
3. 会議録について
前回送付しました会議録案は、修正等がないため、これで確定とします。
お手数ですが、「案」を削除の上ご使用ください。
4. 令和3年度の会議日程について
次のとおり開催を予定していますので、5月の第1回会議にて日程調整をしたいと思えます。
開催予定月：5月、6月、7月、8月、10月、1月
5. ご尽力いただいた楠田昭二委員が、私事都合により3月末日で退任となり、4月から植村利男委員が就任となりますので、ご報告いたします。

令和2年度第4回審議会の書面開催での意見等とその回答

	意見等	回答
一般廃棄物処理基本計画	一般廃棄物処理基本計画の新型コロナウイルスの影響が今後も続くと想定されるため、令和2年度の実績値を想定時に使用しても良いのではないかな。	審議会の意見を踏まえ、支援業者の助言を得て他団体と協議します。
	廃棄物処理手数料の柳泉園組合構成市との均衡について記載した方が良い。	近隣自治体との均衡も必要なため、検討します。
災害廃棄物処理計画	仮置場、避難所、仮設トイレ設置予定地が一目で分かる携帯マップのようなものが配布されると助かる。	同様の物を作成できるか検討していきます。
	災害発生時大変かもしれないが、できる限り分別するべきで、分別等をどう考えておくべき。	必要な事項として検討します。
	大枠はごみ減量推進課で推進し、周知すべきことは、何よりも早く市民に浸透するよう働きかけてほしい。	市民への情報提供は、タイミングを逃さずに行うよう努めます。
	仮設トイレ等のし尿処理施設や仮置き場が気になる。 「災害時に仮設トイレになります」という表示がある病院があったが、公共の場や住宅地の拠点にも、このような計画がある場合は表示すると住民が安心するのではないかな。	市民が気になる項目ではあるので、分かりやすく掲載していきます。
	日頃からこの場所が仮置場だと認識しておくのと良いと思う。	仮置場を具体的に示せないと思われるため、難しいと思います。
	避難所のごみの回収・運営は、ごみ減量推進課と連携が必要である。	計画を策定する過程で必要な連携を想定していきます。
	全体を把握するために災害廃棄物処理のロードマップが必要である。	策定支援業務委託の仕様書に「処理フロー作成」としてロードマップの作成を予定しています。
	新型コロナウイルス感染症拡大時の対応を検討するべき。	必要な視点となるため、検討していきます。
2計画共通	市の限られた予算内で2計画を同じ業者に委託するメリットを極限まで追求してほしい。	メリットを活用して策定に努めます。
	災害廃棄物処理計画の策定で、柳泉園組合以外の多摩地区の組合との意見交換等の国のモデル事業の成果の有効活用を検討してほしい。	役に立つ情報を活用していきます。

※同趣旨の複数の質問等は、一つにまとめています。